

野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第12期（決算日2024年11月13日）

作成対象期間（2023年11月14日～2024年11月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2013年1月29日以降、無期限とします。	
運用方針	主として外国投資法人であるFTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIFのI (Mdis) JPY-HI/I (Mdis) JPY (以下「JPY限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラス」といいます。)の円建ての外国投資証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネーマザーファンド受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券（国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。）を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。各証券への投資比率は、通常の状況においては、FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラスの外国投資証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
	投資する外国投資法人において、米ドル売り円買いの為替取引を行	投資する外国投資法人において、対円で為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。
主な投資対象	野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース/Bコース FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY 限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラス	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラスの円建ての外国投資証券および野村マネーマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コモディティ・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	野村マネーマザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース/Bコース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行ないません。
	野村マネーマザーファンド	株式への投資は行ないません。
配分方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して配分します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
8期(2020年11月13日)	9,025		0	△ 6.7	0.0	—	98.6	76
9期(2021年11月15日)	8,658		0	△ 4.1	0.0	—	96.9	14
10期(2022年11月14日)	7,093		0	△18.1	0.0	—	98.7	10
11期(2023年11月13日)	6,875		0	△ 3.1	0.0	—	97.3	10
12期(2024年11月13日)	6,816		0	△ 0.9	0.1	—	98.7	6

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	標準価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	率			
(期首)	円		%	%	%	%
2023年11月13日	6,875		—	0.0	—	97.3
11月末	7,130		3.7	0.0	—	97.5
12月末	7,443		8.3	0.0	—	98.6
2024年1月末	7,167		4.2	0.0	—	99.0
2月末	7,196		4.7	0.0	—	98.5
3月末	7,230		5.2	0.0	—	98.6
4月末	6,939		0.9	0.0	—	98.2
5月末	6,977		1.5	0.1	—	98.1
6月末	6,829		△0.7	0.1	—	98.6
7月末	6,906		0.5	0.0	—	98.7
8月末	7,252		5.5	0.1	—	99.3
9月末	7,385		7.4	0.1	—	99.4
10月末	6,850		△0.4	0.1	—	98.5
(期末)						
2024年11月13日	6,816		△0.9	0.1	—	98.7

*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託 証券組入比率	純資産額
		税金	込配	み騰落 期中率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
8期(2020年11月13日)	10,879		5	△ 8.8	0.0	—	98.8	242
9期(2021年11月15日)	11,330		5	4.2	0.0	—	98.2	70
10期(2022年11月14日)	11,716		5	3.5	0.0	—	98.0	58
11期(2023年11月13日)	12,894		5	10.1	0.0	—	99.2	46
12期(2024年11月13日)	13,841		5	7.4	0.0	—	99.0	54

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託 証券組入比率
		騰落	率	率			
(期首) 2023年11月13日	円 12,894		% —	% 0.0	% —	% 99.2	
11月末	13,081		1.5	0.0	—	99.4	
12月末	13,202		2.4	0.0	—	98.4	
2024年1月末	13,296		3.1	0.0	—	98.9	
2月末	13,689		6.2	0.0	—	99.2	
3月末	13,902		7.8	0.0	—	99.4	
4月末	13,985		8.5	0.0	—	99.3	
5月末	14,119		9.5	0.0	—	98.7	
6月末	14,147		9.7	0.0	—	98.1	
7月末	13,788		6.9	0.0	—	97.8	
8月末	13,697		6.2	0.0	—	98.5	
9月末	14,009		8.6	0.0	—	98.6	
10月末	13,848		7.4	0.0	—	98.6	
(期末) 2024年11月13日	13,846		7.4	0.0	—	99.0	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

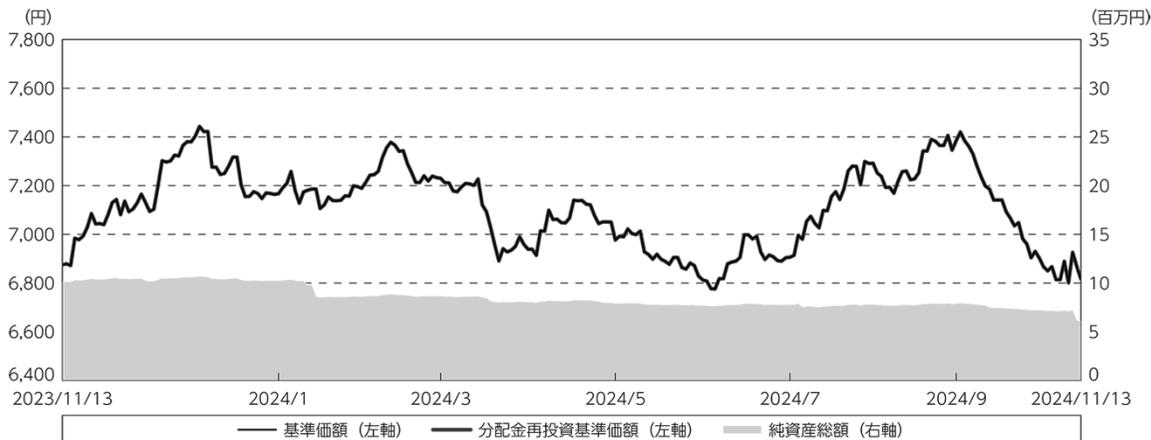
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：6,875円

期 末：6,816円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 0.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首(2023年11月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

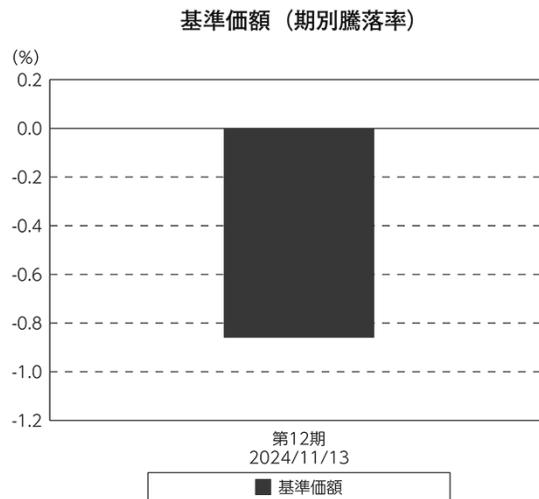
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのインカムゲイン(利息収入)
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・実質的に投資している先進国通貨、新興国通貨の対米ドルでのキャピタルゲイン(またはロス)
- ・米ドル売り円買いの為替予約取引等による為替ヘッジ・コスト

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第12期
	2023年11月14日～ 2024年11月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,548

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

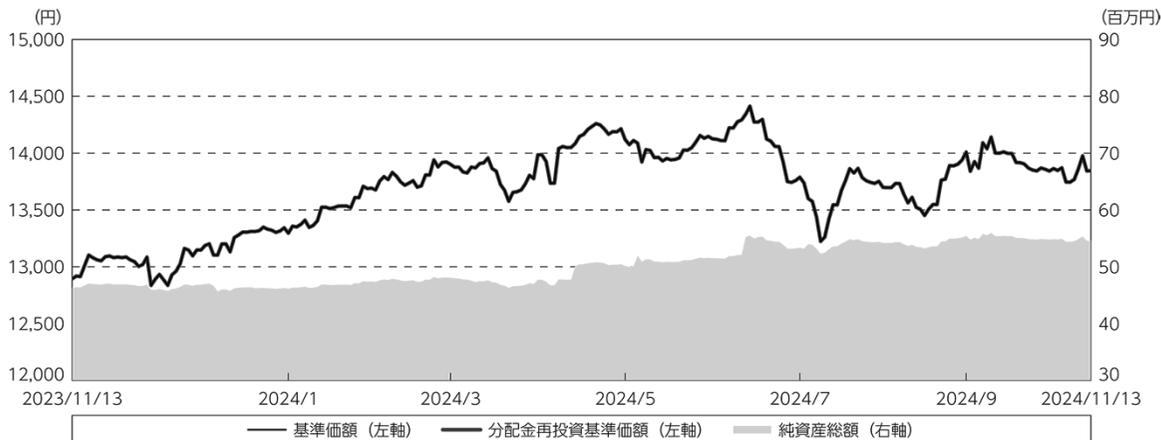
※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：12,894円

期 末：13,841円 (既払分配金(税込み)：5円)

騰落率： 7.4% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2023年11月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

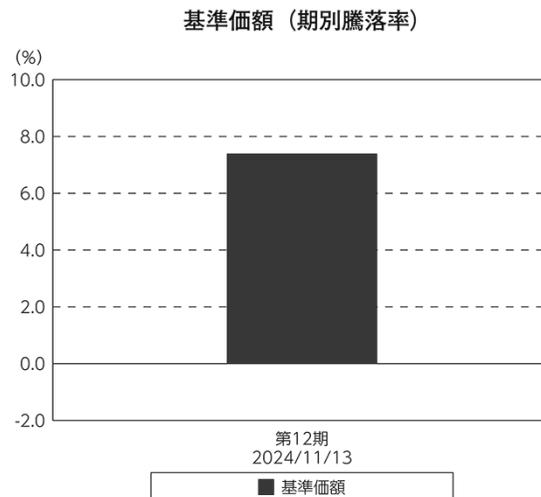
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのインカムゲイン(利息収入)
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・実質的に投資している先進国通貨、新興国通貨の対円でのキャピタルゲイン(またはロス)

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第12期
	2023年11月14日～ 2024年11月13日
当期分配金	5
(対基準価額比率)	0.036%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,441

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

【債券市場】

当作成期の米国債券市場は、利回りは低下（価格は上昇）しました。

当作成期の前半は、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長の会見を受け、利上げサイクルが終了したとの見方が市場で広がり、利回りは低下しました。また、2023年12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）では政策金利が据え置かれたものの、利上げサイクルの終了と2024年の複数回の利下げが示唆されたことで、利回りは一段と低下しました。しかし、その後は堅調な米雇用統計や米CPI（消費者物価指数）の市場予想を上回る伸びなどを受けて、FRBの利下げ開始時期を巡る観測が後ずれしたことなどから、利回りは上昇（価格は下落）しました。

当作成期の後半は、米CPIの伸びが市場予想を下回り、FRBが今後数ヵ月以内に利下げを実施するとの観測が高まったことや、2024年7月末に開催されたFOMCを経て次回9月会合での利下げへの期待が高まり、利回りは低下しました。また、軟調な米雇用統計などを受けて、FRBの利下げ幅が大きくなるとの観測が強まったことも、利回りの低下要因となりました。しかし、その後は米ISM非製造業景況指数や雇用統計の堅調な結果を受け、FRBによる年内の大幅な追加利下げ期待が後退したことなどから、利回りは上昇しました。

当作成期の欧州債券市場は、利回りは低下しました。

当作成期の前半は、ECB（欧州中央銀行）高官によるハト派寄りの発言を受け、市場でECBの利下げ観測が強まったことで、利回りは低下しました。また、FOMCで利上げサイクルの終了と2024年の複数回の利下げが示唆されたことで、米国債券利回りが低下したため、欧州市場でも利回りが低下しました。その後、ドイツやフランスのインフレ率の伸びが加速したことでECBの利下げ観測が後退したため、利回りは上昇しました。また、米国の早期利下げ期待が後退する中で米国債利回りが上昇したことも、欧州の利回りの上昇要因となりました。

当作成期の後半は、一部の軟調な米経済指標を受けて世界経済の成長懸念が高まり、FRBによる利下げ観測が強まると、米国債利回りが低下し、ドイツの利回りも低下しました。しかし、その後は堅調な米経済指標などを背景に米国債利回りが上昇したことに加え、ドイツのインフレ率の伸びが加速し、ECBの大幅利下げ観測が後退したことから、ドイツの利回りは上昇しました。

<Aコース/Bコース>

【為替市場】

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

当作成期の前半は、FRBの利上げサイクルの終了観測が浮上し、米ドル安・円高が進みました。また、植田日銀総裁の発言を受けて日銀の金融政策が修正されるとの見方が強まったことも、米ドル安・円高の要因となりました。その後、米国の雇用統計や新規失業保険申請件数が雇用市場の底堅さを示したことや、米CPIの伸びが市場予想を上回ったことなどから、FRBの早期利下げに対する期待が後退し、米ドル高・円安が進みました。また、日銀が2024年3月の金融政策決定会合で金融政策の修正を実施したものの、翌4月の会合では政策を維持し、植田日銀総裁が足元の円安に対して踏み込んだ発言をしなかったことも、米ドル高・円安の要因となりました。

当作成期の後半は、2024年7月末に開催されたFOMCや軟調な米雇用統計を受け、FRBの利下げ開始が強く意識されたため、米ドル安・円高が進みました。また、パウエルFRB議長が9月にも利下げを実施するとのシグナルを出したことも米ドル安・円高の要因となりました。しかし、その後は堅調な米経済指標などを受け、米国債利回りが上昇したことから、日米金利差の拡大を意識した米ドル買い・円売りの動きが優勢となりました。また、日本の石破首相が植田日銀総裁との会談後、現在は追加の利上げをするような環境にはないとの見解を示したことが伝わり、日銀が利上げを急がないとの見方が強まったことも、米ドル高・円安の要因となりました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

当作成期の前半は、ECB高官によるハト派寄りの発言を受けてECBの利下げ転換が意識されたことから、ユーロ売り・円買いが優勢となりました。しかし、その後は2024年4月の日銀の金融政策決定会合で現状の政策が維持され、植田日銀総裁が足元の円安に対して踏み込んだ発言をしなかったことからユーロ買い・円売りの動きが強まりました。

当作成期の後半は、ECB高官の発言を受け、ECBが追加利下げに動くとの見方が強まったことに加え、日銀が金融政策の正常化を進めるとの観測が強まり、ユーロ安・円高が優勢となりました。また、軟調な米経済指標を受けて、世界経済の成長懸念が高まり、市場のリスク回避色が強まった局面では、ユーロ安・円高が一段と進みました。しかし、その後は、石破首相の発言を受けて日銀の利上げ観測が後退したことや、日本の衆議院選挙で自民党と連立与党の公明党の議席数が過半数割れとなったことを背景に政治情勢を巡る不透明感が強まったことで、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。

<Aコース/Bコース>

○当ファンドのポートフォリオ

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース]

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース] は、当作成期を通して、主要投資対象である [FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF I (Mdis) JPY-H1] (以下、「JPY限定為替ヘッジ・クラス」といいます。) を概ね高位に組み入れ、[野村マネー マザーファンド] 受益証券への投資も行ないました。

[FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス]

<デュレーション>

デュレーション (金利感応度) *は、2024年9月末で、5.0年程度としました。

*デュレーション: 金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

<国・地域別配分>

主な国・地域別配分については、2024年9月末で、マレーシア11.0%、ブラジル8.4%、オーストラリア8.0%などとしました。

<通貨別配分>

主な通貨別配分については、2024年9月末で、円、豪ドル、マレーシアリングgitなどを買い建てとしました。一方で、米ドルを売り建てとしました。

<信用格付別構成>

信用格付別構成については、2024年9月末で、投資適格57.0%、非投資適格29.3%、その他13.7%としました。

<債券種別構成>

債券種別構成については、2024年9月末で、国債等86.3%、社債0.0%、その他13.7%としました。

なお、[FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス] において、ポートフォリオの通貨配分にかかわらず、純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替予約取引等により、対円での為替ヘッジを行ないました。

<Aコース/Bコース>

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース]

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース] は、当作成期を通して、主要投資対象である [FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIFI (Mdis) JPY] (以下、「JPYクラス」といいます。) を概ね高位に組み入れ、[野村マネー マザーファンド] 受益証券への投資も行ないました。

[FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス]

<デュレーション>

デュレーション (金利感応度) *は、2024年9月末で、5.0年程度としました。

*デュレーション: 金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

<国・地域別配分>

主な国・地域別配分については、2024年9月末で、マレーシア11.0%、ブラジル8.4%、オーストラリア8.0%などとしました。

<通貨別配分>

主な通貨別配分については、2024年9月末で、円、豪ドル、マレーシアリングgitなどを買い建てとしました。一方で、米ドルを売り建てとしました。

<信用格付別構成>

信用格付別構成については、2024年9月末で、投資適格57.0%、非投資適格29.3%、その他13.7%としました。

<債券種別構成>

債券種別構成については、2024年9月末で、国債等86.3%、社債0.0%、その他13.7%としました。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース]

ファンドの商品性に従い [FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY 限定為替ヘッジ・クラス] への投資比率を、引き続き高位に維持する方針です。

[FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY 限定為替ヘッジ・クラス]

新興国を含む世界各国の国債、政府機関債、社債等（現地通貨建てを含みます。）を主要投資対象とし、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンの最大化をめざして運用を行ないます。また、ポートフォリオの通貨配分にかかわらず、純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替予約取引等により、対円での為替ヘッジを行ないます。

コロナ後の世界は様々な地政学的要因が絶えず影を落とすニューノーマル（新常態）の時代になりました。ロシアのウクライナ侵攻に端を発した戦争ははまだ終結せず、中東でもイスラエルとハマスの紛争は続き、最近の懸念すべき展開から紛争は広範囲の地域に波及する可能性もあります。これらの紛争のいずれかが激化し、国際商品（とりわけ原油）市況に影響を及ぼすリスクはくすぶり続けています。これらの戦争の行方や、戦争によってもたらされる将来のイベントリスクはなお不透明であり、フランクリン・テンプレトン社では今後の動向を引き続き注視しています。他の地政学的リスクとして、米中関係も注視しています。米中関係の緊張の一層の高まりや地域紛争の可能性が他のアジア諸国に影響を及ぼす可能性、米国の大統領選挙の結果次第で緊張が再び高まる可能性があります。

当面の運用にあたり、フランクリン・テンプレトン社では、一部の国のリスクに対して前向きな見方を維持しており、引き続き2点を主要テーマとして考えています。①ビジネス活動が活発で、財政運営が健全で高い経済成長が見込まれる国（特にアジア諸国）を中心に通貨エクスポージャーを積極的に取得する。②ファンダメンタルズが良好と判断されるソブリン債への投資機会を追求する。

インフレや金利低下見通しと金利の先安観から投資機会が見込まれる国や、財政収支の改善からファンダメンタルズが改善しつつある国のデュレーションを長期化します。フランクリン・テンプレトン社の各国のファンダメンタルズ分析と米ドル安が継続するという見通しに基づき、ソブリン債市場においては、非米ドル建て資産、特に一部の新興国とアジアの現地通貨建てソブリン債に大きな投資機会があると考えています。

地域別ではアジアの新興国と一部先進国に注目しています。中国では、景気の安定を目指す政府の施策が実を結び始めており、中国の経済活動の回復は周辺諸国にも波及すると予想されます。通貨についてはマレーシアリングgit、インドルピー、韓国ウォンなどを対米ドルで買い建てとする方針です。

<Aコース/Bコース>

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース]

ファンドの商品性に従い [FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス] への投資比率を、引き続き高位に維持する方針です。

[FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス]

新興国を含む世界各国の国債、政府機関債、社債等（現地通貨建てを含みます。）を主要投資対象とし、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンの最大化をめざして運用を行ないます。

コロナ後の世界は様々な地政学的要因が絶えず影を落とすニューノーマル（新常态）の時代になりました。ロシアのウクライナ侵攻に端を発した戦争ははまだ終結せず、中東でもイスラエルとハマスの紛争は続き、最近の懸念すべき展開から紛争は広範囲の地域に波及する可能性もあります。これらの紛争のいずれかが激化し、国際商品（とりわけ原油）市況に影響を及ぼすリスクはくすぶり続けています。これらの戦争の行方や、戦争によってもたらされる将来のイベントリスクはなお不透明であり、フランクリン・テンプレトン社では今後の動向を引き続き注視しています。他の地政学的リスクとして、米中関係も注視しています。米中関係の緊張の一層の高まりや地域紛争の可能性が他のアジア諸国に影響を及ぼす可能性、米国の大統領選挙の結果次第で緊張が再び高まる可能性があります。

当面の運用にあたり、フランクリン・テンプレトン社では、一部の国のリスクに対して前向きな見方を維持しており、引き続き2点を主要テーマとして考えています。①ビジネス活動が活発で、財政運営が健全で高い経済成長が見込まれる国（特にアジア諸国）を中心に通貨エクスポージャーを積極的に取得する。②ファンダメンタルズが良好と判断されるソブリン債への投資機会を追求する。

インフレや金利低下見通しと金利の先安観から投資機会が見込まれる国や、財政収支の改善からファンダメンタルズが改善しつつある国のデュレーションを長期化します。フランクリン・テンプレトン社の各国のファンダメンタルズ分析と米ドル安が継続するという見通しに基づき、ソブリン債市場においては、非米ドル建て資産、特に一部の新興国とアジアの現地通貨建てソブリン債に大きな投資機会があると考えています。

地域別ではアジアの新興国と一部先進国に注目しています。中国では、景気の安定を目指す政府の施策が実を結び始めており、中国の経済活動の回復は周辺諸国にも波及すると予想されます。通貨についてはマレーシアリングgit、インドルピー、韓国ウォンなどを対米ドルで買建てとする方針です。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

<Aコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年11月14日～2024年11月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 48	% 0.671	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(30)	(0.418)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(16)	(0.220)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	48	0.674	
期中の平均基準価額は、7,108円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

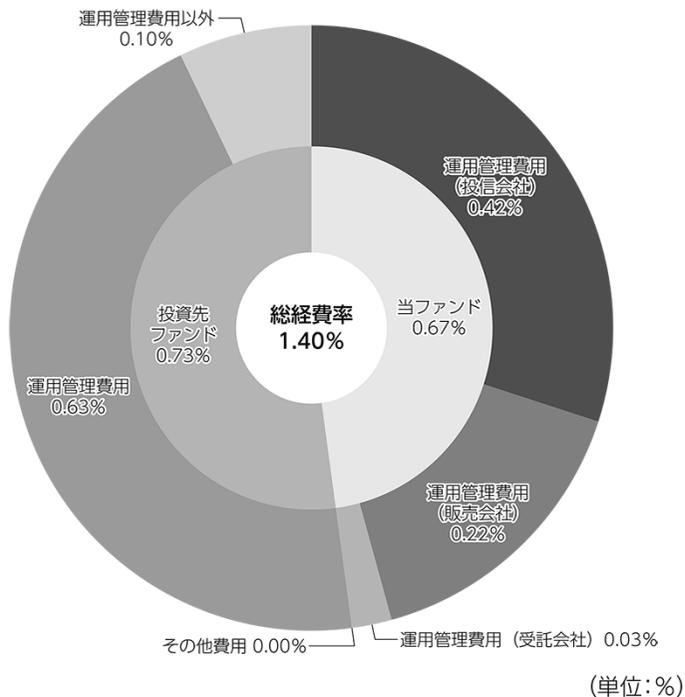
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



総経費率①+②+③	1.40
①当ファンドの費用の比率	0.67
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
 (注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
 (注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。
 (注) 各比率は、年率換算した値です。
 (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
 (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
 (注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
 (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
 (注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
 (注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
 (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2023年11月14日～2024年11月13日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス	1,113	600	7,386	3,960
			千円		千円

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月14日～2024年11月13日)

利害関係人との取引状況

<野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース>

該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 992	百万円 140	% 14.1	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2024年11月13日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)		当期末	
		口数	口数	評価額	比率
				千円	%
	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス	18,272	11,998	6,013	98.7
	合計	18,272	11,998	6,013	98.7

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

<Aコース>

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 6,013	% 83.6
野村マネー マザーファンド	10	0.1
コール・ローン等、その他	1,170	16.3
投資信託財産総額	7,193	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,193,233
コール・ローン等	1,121,537
投資信託受益証券(評価額)	6,013,247
野村マネー マザーファンド(評価額)	10,017
未収配当金	48,425
未収利息	7
(B) 負債	1,101,968
未払金	48,425
未払解約金	1,027,508
未払信託報酬	25,909
その他未払費用	126
(C) 純資産総額(A-B)	6,091,265
元本	8,936,068
次期繰越損益金	△2,844,803
(D) 受益権総口数	8,936,068口
1万円当たり基準価額(C/D)	6,816円

(注) 期首元本額は14,714,653円、期中追加設定元本額は4,548円、期中一部解約元本額は5,783,133円、1口当たり純資産額は0.6816円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額2,571円。

○損益の状況 (2023年11月14日～2024年11月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	476,258
受取配当金	476,228
受取利息	30
(B) 有価証券売買損益	△ 470,885
売買益	107,320
売買損	△ 578,205
(C) 信託報酬等	△ 57,544
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 52,171
(E) 前期繰越損益金	△2,306,078
(F) 追加信託差損益金	△ 486,554
(配当等相当額)	(2,936,490)
(売買損益相当額)	(△3,423,044)
(G) 計(D+E+F)	△2,844,803
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△2,844,803
追加信託差損益金	△ 486,554
(配当等相当額)	(2,936,490)
(売買損益相当額)	(△3,423,044)
分配準備積立金	2,022,089
繰越損益金	△4,380,338

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年11月14日～2024年11月13日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2023年11月14日～ 2024年11月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	418,718円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,936,490円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,603,371円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,958,579円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	5,548円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

①申込不可日を変更する所要の約款付表変更を行ないました。

<変更適用日：2024年1月29日>

②投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間を以下の記載のとおり変更いたしました。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

(販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。)

<Bコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年11月14日～2024年11月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 92	% 0.671	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(57)	(0.418)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(30)	(0.220)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	92	0.673	
期中の平均基準価額は、13,730円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

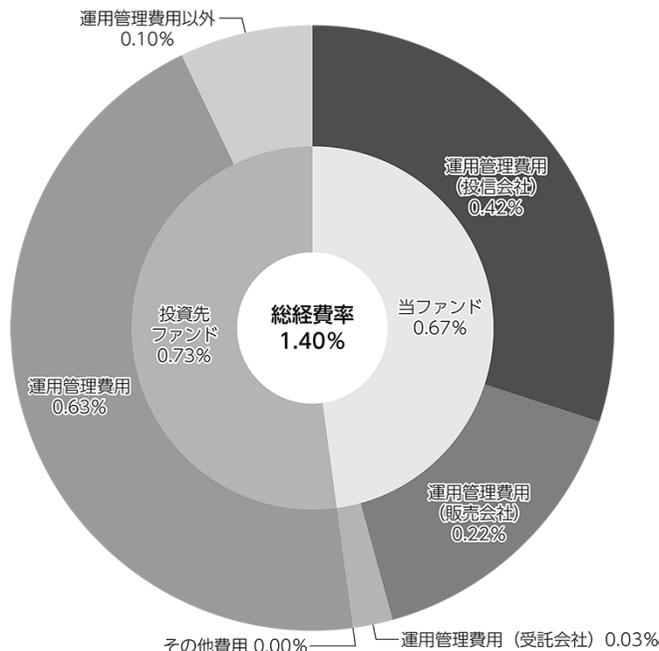
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(単位:%)

総経費率①+②+③	1.40
①当ファンドの費用の比率	0.67
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2023年11月14日～2024年11月13日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス	12,885	11,401	3,670	3,200
		口	千円	口	千円

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月14日～2024年11月13日)

利害関係人との取引状況

<野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース>

該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公社債	百万円 992	百万円 140	% 14.1	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2024年11月13日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)			
		口数	口数	評価額	比率
FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス		口 54,109	口 63,325	千円 54,044	% 99.0
合	計	54,109	63,325	54,044	99.0

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

<Bコース>

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 54,044	% 97.6
野村マネー マザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	1,299	2.4
投資信託財産総額	55,353	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

＜Ｂコース＞

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	55,353,896
コール・ローン等	938,501
投資信託受益証券(評価額)	54,044,376
野村マネー マザーファンド(評価額)	10,017
未収配当金	360,996
未収利息	6
(B) 負債	769,779
未払金	360,996
未払収益分配金	19,718
未払解約金	208,695
未払信託報酬	179,815
その他未払費用	555
(C) 純資産総額(A-B)	54,584,117
元本	39,437,085
次期繰越損益金	15,147,032
(D) 受益権総口数	39,437,085口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,841円

(注) 期首元本額は35,901,196円、期中追加設定元本額は6,408,370円、期中一部解約元本額は2,872,481円、1口当たり純資産額は1,3841円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額15,089円。

○損益の状況 (2023年11月14日～2024年11月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,537,336
受取配当金	3,536,457
受取利息	890
支払利息	△ 11
(B) 有価証券売買損益	△ 200,142
売買益	85,811
売買損	△ 285,953
(C) 信託報酬等	△ 337,278
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,999,916
(E) 前期繰越損益金	3,542,466
(F) 追加信託差損益金	8,624,368
(配当等相当額)	(19,141,557)
(売買損益相当額)	(△10,517,189)
(G) 計(D+E+F)	15,166,750
(H) 収益分配金	△ 19,718
次期繰越損益金(G+H)	15,147,032
追加信託差損益金	8,624,368
(配当等相当額)	(19,141,557)
(売買損益相当額)	(△10,517,189)
分配準備積立金	14,148,729
繰越損益金	△ 7,626,065

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年11月14日～2024年11月13日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2023年11月14日～ 2024年11月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,200,064円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	19,141,557円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	10,968,383円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	33,310,004円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	8,446円
g. 分配金	19,718円
h. 分配金(1万口当たり)	5円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	5円
------------------	----

○お知らせ

- ①申込不可日を変更する所要の約款付表変更を行ないました。
＜変更適用日：2024年1月29日＞
- ②投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2024年7月4日＞

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間を以下の記載のとおり変更いたしました。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
(販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。)

FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス／JPYクラス

2024年3月31日決算

(計算期間:2023年4月1日～2024年3月31日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)を主要投資対象として、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンを最大化をめざして運用を行ないます。 ・ファンドは、投資適格および非投資適格の債券に投資を行ないます。 ・効率的な運用を行なうために、債券先物、為替予約、為替先渡し取引、スワップ取引やオプション取引等の金融デリバティブ取引も活用します。 ・ファンドは、モーゲージ証券、アセットバック証券、転換社債等に投資を行なう場合があります。 ・JPY 限定為替ヘッジ・クラスは、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度、米ドル売り円買いの為替予約取引等により、対円での為替ヘッジを行なうことを基本とします。 ・JPY クラスは、原則として為替ヘッジを行ないません。
運用会社	フランクリン・アドバイザーズ・インク
保管会社	JPモルガン・SE-ルクセンブルグ支店
管理会社	フランクリン・テンプレートン・インターナショナル・サービスズ・エス・エイ・アール・エル

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

FTSIF - テンプレート・グローバル・トータル・リターン SIF

純資産計算書

2024年3月31日現在

(米ドル)

資産

投資有価証券一時価	201,981,594
現金	3,765,081
投資有価証券売却未収入金	136,200
未収利息	2,615,624
外国為替先渡契約未実現評価益	1,147,963
オプション評価額	614,880
資産合計	210,261,342

負債

未払運用報酬	97,132
外国為替先渡契約未実現評価損	3,533,534
金利スワップ契約未実現評価損	480,089
オプション評価額	327,823
未払税金および未払費用	192,154
負債合計	4,630,732

純資産合計

205,630,610

発行済口数

一口当たり純資産価額

クラス

I (Mdis) JPY	33,770,934.570	897.39
I (Mdis) JPY-HI	1,468,569.950	555.48

1口当たり純資産価額は、そのクラスの通貨で表示されています。

FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF

損益および純資産変動計算書

2024年3月31日に終了した計算期間

	(米ドル)
期首純資産額	<u>262,670,328</u>
収益	
債券利息(税引後)	14,299,658
預金利息	89,631
その他利息	49,506
収益合計	<u>14,438,795</u>
費用	
運用報酬	1,259,804
管理・名義書換代理人報酬	160,338
役員報酬	10,545
年次税	22,411
保管費用	66,922
監査費用	35,405
印刷・出版費用	1,695
スワップ利息に関する費用	229,630
その他費用	148,926
費用合計	<u>1,935,676</u>
純費用合計	<u>1,935,676</u>
投資純利益(損失)	<u>12,503,119</u>
投資実現純利益(損失)	
投資有価証券	(11,881,821)
外国為替先渡契約	(7,614,328)
金利スワップ契約	1,035,910
オプション契約	(225,160)
外国為替取引	(112,888)
投資実現純利益(損失)合計	<u>(18,798,287)</u>
当期実現純損益	(6,295,168)
未実現評価益(評価損)の純変動	
投資有価証券	17,829,676
外国為替先渡契約	(2,662,123)
金利スワップ契約	(1,516,256)
オプション契約	(318,201)
外国為替取引	(77,977)
未実現評価益(評価損)の純変動 合計	<u>13,255,119</u>
キャピタルゲイン課税引当	(48,781)
運用による純資産の増減額	6,911,170
元本異動等	
追加設定額	13,962,074
解約額	(63,856,751)
追加設定・一部解約時の収益調整	(75,781)
分配金額	(13,980,430)
元本異動による純資産の増減合計	<u>(63,950,888)</u>
期末純資産額	<u>205,630,610</u>

組入資産の明細

2024年3月31日現在

数量/額面	銘柄	国 コード	取引 通貨	評価額 (米ドル)	対純 資産 比率 (%)
	証券取引所に上場している譲渡可能有価証券 公社債 国債証券および地方債証券				
733,800,000	India Government Bond 7.26% 08/22/2032	IND	INR	8,893,365	4.32
3,181,600,000	Hungary Government Bond 4.75% 11/24/2032	HUN	HUF	7,633,538	3.71
125,330,000	Mexican Bonos Desarr Fixed Rate 7.5% 05/26/2033	MEX	MXN	6,717,498	3.27
12,690,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 3.5% 07/31/2035	ECU	USD	6,712,313	3.26
32,830,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2027	BRA	BRL	6,534,376	3.18
98,057,000,000	Indonesia Government Bond 7% 02/15/2033	IDN	IDR	6,321,105	3.07
26,527,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2031	BRA	BRL	5,098,153	2.48
25,810,000	Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2029	BRA	BRL	5,050,709	2.46
8,240,000	New South Wales Treasury Corp. 2% 03/08/2033	AUS	AUD	4,383,794	2.13
48,108,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 1.75% 03/13/2025	NOR	NOK	4,329,947	2.11
4,830,000	US Treasury 3.625% 08/15/2043	USA	USD	4,297,945	2.09
239,975,000	Egypt Treasury Bill 0% 03/18/2025	EGY	EGP	4,000,474	1.95
5,610,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 6% 07/31/2030	ECU	USD	3,818,377	1.86
3,443,000	Bundesschatzanweisungen, Reg. S 0.4% 09/13/2024	DEU	EUR	3,661,222	1.78
3,428,000	Germany Treasury Bill, Reg. S 0% 09/18/2024	DEU	EUR	3,636,534	1.77
6,715,000	Queensland Treasury Corp., Reg. S, 144A 1.75% 07/20/2034	AUS	AUD	3,354,574	1.63
3,290,000	Panama Government Bond 6.7% 01/26/2036	PAN	USD	3,201,691	1.56
5,975,000	Treasury Corp. of Victoria, Reg. S 2.25% 09/15/2033	AUS	AUD	3,185,063	1.55
3,530,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 5.875% 01/30/2060	DOM	USD	3,010,391	1.46
175,700,000	Egypt Treasury Bill 0% 03/04/2025	EGY	EGP	2,958,287	1.44
5,120,000	Queensland Treasury Corp. 2% 08/22/2033	AUS	AUD	2,701,101	1.31
11,874,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 7.25% 10/18/2034	COL	COP	2,508,162	1.22
4,779,000	Treasury Corp. of Victoria 2.25% 11/20/2034	AUS	AUD	2,462,530	1.20
951,500,000	Hungary Government Bond 1% 11/26/2025	HUN	HUF	2,385,240	1.16
2,670,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.75% 09/30/2051	EGY	USD	2,167,706	1.05
2,460,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 4.45% 07/07/2031	MNG	USD	2,089,771	1.02
2,400,000	US Treasury 3.375% 08/15/2042	USA	USD	2,073,797	1.01
8,875,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 9.25% 05/28/2042	COL	COP	2,033,118	0.99
2,250,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 5.3% 01/21/2041	DOM	USD	1,917,947	0.93
3,699,000	New South Wales Treasury Corp., Reg. S 1.75% 03/20/2034	AUS	AUD	1,860,018	0.90
1,576,130	Germany Treasury Bill, Reg. S 0% 05/15/2024	DEU	EUR	1,692,867	0.82
1,586,000	Bundesobligation, Reg. S 0% 10/18/2024	DEU	EUR	1,678,331	0.82
26,998,000,000	Indonesia Government Bond 6.375% 04/15/2032	IDN	IDR	1,672,582	0.81
8,668,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2033	BRA	BRL	1,648,728	0.80
1,450,000	Panama Government Bond 6.875% 01/31/2036	PAN	USD	1,417,259	0.69
693,000,000	Kazakhstan Government Bond 7.68% 08/13/2029	KAZ	KZT	1,316,200	0.64
25,630,000	Mexican Bonos Desarr Fixed Rate 7.75% 11/13/2042	MEX	MXN	1,309,995	0.64
20,530,000,000	Indonesia Government Bond 5.125% 04/15/2027	IDN	IDR	1,249,410	0.61
1,400,000	US Treasury 3.125% 02/15/2043	USA	USD	1,160,277	0.56
1,880,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.2% 05/11/2027^{ } }	LKA	USD	1,113,824	0.54
1,230,000	US Treasury 3.75% 11/15/2043	USA	USD	1,113,030	0.54
3,581,400,000	Colombia Titulos De Tesoreria 13.25% 02/09/2033	COL	COP	1,092,594	0.53
20,180,000	Mexican Bonos Desarr Fixed Rate 7.75% 11/23/2034	MEX	MXN	1,086,315	0.53
1,200,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 3.5% 07/07/2027	MNG	USD	1,082,693	0.53
448,600,000	Kazakhstan Government Bond 9% 07/03/2027	KAZ	KZT	944,121	0.46
477,200,000	Kazakhstan Government Bond 5.5% 09/20/2028	KAZ	KZT	854,635	0.42

数量/額面	銘柄	国 コード	取引 通貨	評価額 (米ドル)	対純 資産 比率 (%)
9,022,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 1.5% 02/19/2026	NOR	NOK	796,573	0.39
3,956,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 6.25% 07/09/2036	COL	COP	734,398	0.36
750,000	Panama Government Bond 6.4% 02/14/2035	PAN	USD	710,122	0.35
11,900,000	Mexican Bonos Desarr Fixed Rate 8.5% 11/18/2038	MEX	MXN	665,689	0.32
870,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.5% 02/16/2061	EGY	USD	627,057	0.30
9,617,000,000	Indonesia Government Bond 6.5% 02/15/2031	IDN	IDR	601,962	0.29
680,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.875% 05/29/2050	EGY	USD	560,619	0.27
9,030,406	Ghana Government Bond 5% 02/16/2027	GHA	GHS	450,269	0.22
7,570,000	Mexican Bonos Desarr Fixed Rate 8.5% 05/31/2029	MEX	MXN	440,935	0.21
195,900,000	Kazakhstan Government Bond 10.67% 01/21/2026	KAZ	KZT	431,945	0.21
166,300,000	Kazakhstan Government Bond 15.3% 03/03/2029	KAZ	KZT	421,621	0.21
6,500,000	Mexican Bonos Desarr Fixed Rate 10% 11/20/2036	MEX	MXN	411,829	0.20
9,043,734	Ghana Government Bond 5% 02/15/2028	GHA	GHS	402,529	0.20
154,200,000	Hungary Government Bond 3% 10/27/2027	HUN	HUF	374,432	0.18
8,453,266	Ghana Government Bond 5% 02/13/2029	GHA	GHS	341,693	0.17
8,465,723	Ghana Government Bond 5% 02/12/2030	GHA	GHS	316,525	0.15
8,478,190	Ghana Government Bond 5% 02/11/2031	GHA	GHS	296,652	0.14
310,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 6.4% 06/05/2049	DOM	USD	291,967	0.14
24,100,000	India Government Bond 7.1% 04/18/2029	IND	INR	289,758	0.14
8,490,665	Ghana Government Bond 5% 02/10/2032	GHA	GHS	282,902	0.14
8,503,150	Ghana Government Bond 5% 02/08/2033	GHA	GHS	272,546	0.13
200,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 5.125% 04/07/2026	MNG	USD	193,593	0.09
12,000,000	India Government Bond 7.18% 08/14/2033	IND	INR	145,170	0.07
66,500,000	Kazakhstan Government Bond 10.55% 07/28/2029	KAZ	KZT	141,797	0.07
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 7.85% 03/14/2029*	LKA	USD	118,492	0.06
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.75% 04/18/2028*	LKA	USD	118,482	0.06
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 5.75% 04/18/2023*	LKA	USD	118,459	0.06
39,900,000	Kazakhstan Government Bond 14% 05/12/2031	KAZ	KZT	98,292	0.05
33,300,000	Kazakhstan Government Bond 15.35% 11/18/2027	KAZ	KZT	82,751	0.04
				<u>150,170,666</u>	<u>73.03</u>
	国際機関債				
25,048,000,000	Asian Development Bank 11.2% 01/31/2025	SP	COP	6,474,033	3.15
				<u>6,474,033</u>	<u>3.15</u>
	公社債計				
	その他規制市場で取引される譲渡可能有価証券				
	公社債				
	国債証券および地方債証券				
24,770,000	FHLB 0% 04/01/2024	USA	USD	24,755,771	12.04
50,380,000	Malaysia Government Bond 3.899% 11/16/2027	MYS	MYR	10,783,875	5.24
10,880,000	Malaysia Government Bond 4.059% 09/30/2024	MYS	MYR	2,307,463	1.12
9,480,000	Malaysia Government Bond 3.882% 03/14/2025	MYS	MYR	2,013,575	0.98
8,790,000	Malaysia Government Bond 4.181% 07/15/2024	MYS	MYR	1,862,291	0.91
6,170,000	Malaysia Government Bond 3.9% 11/30/2026	MYS	MYR	1,320,703	0.64
5,460,000	Malaysia Government Bond 3.478% 06/14/2024	MYS	MYR	1,153,973	0.56
3,568,000	Malaysia Government Bond 3.955% 09/15/2025	MYS	MYR	760,481	0.37
1,600,000	Malaysia Government Bond 3.502% 05/31/2027	MYS	MYR	338,112	0.17
190,000	Malaysia Government Bond 3.892% 03/15/2027	MYS	MYR	40,651	0.02
				<u>45,336,895</u>	<u>22.05</u>
	公社債計				
	合計			<u>45,336,895</u>	<u>22.05</u>
				<u>201,981,594</u>	<u>98.23</u>

*デフォルト中

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第22期（決算日2024年8月19日）

作成対象期間（2023年8月22日～2024年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	落中率			
18期(2020年8月19日)	円 10,203		% △0.0	% 68.2	% —	百万円 3,175
19期(2021年8月19日)	10,200		△0.0	60.1	—	9,159
20期(2022年8月19日)	10,199		△0.0	57.5	—	7,850
21期(2023年8月21日)	10,196		△0.0	5.7	—	6,733
22期(2024年8月19日)	10,198		0.0	67.7	—	3,413

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

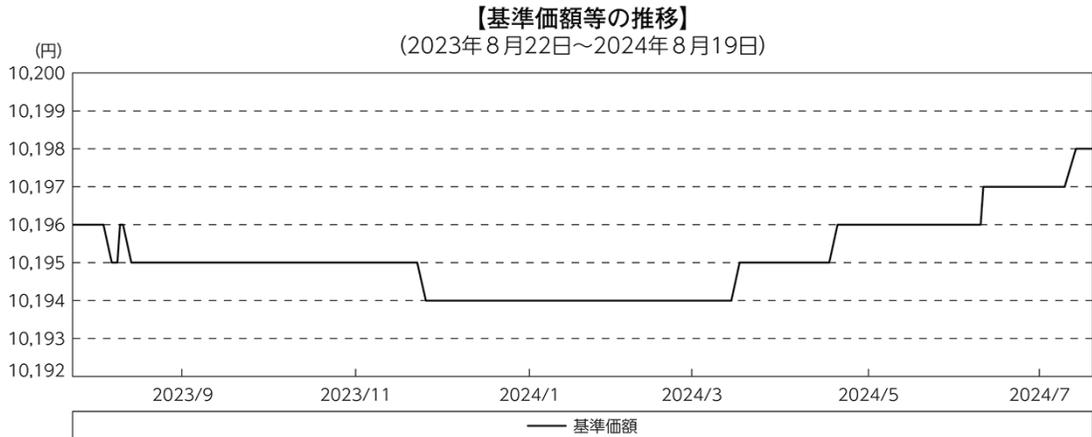
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首) 2023年8月21日	円 10,196		% —	% 5.7	% —	% —
8月末	10,196		0.0	5.3	—	—
9月末	10,195		△0.0	10.5	—	—
10月末	10,195		△0.0	9.3	—	—
11月末	10,195		△0.0	12.6	—	—
12月末	10,194		△0.0	10.1	—	—
2024年1月末	10,194		△0.0	4.3	—	—
2月末	10,194		△0.0	5.6	—	—
3月末	10,194		△0.0	11.7	—	—
4月末	10,195		△0.0	28.1	—	—
5月末	10,196		0.0	64.1	—	—
6月末	10,196		0.0	55.7	—	—
7月末	10,197		0.0	3.8	—	—
(期末) 2024年8月19日	10,198		0.0	67.7	—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券のインカムゲイン（利子収入）等。

○投資環境

国内経済は、緩やかな回復が続きました。このような中、日銀は2023年10月に実質的な長期金利の上限+1%を「上限の目途」と変更しました。また2024年3月にはイールドカーブ・コントロールの運用やマイナス金利政策を解除するとともに、無担保コール翌日物レートの誘導目標を0～0.1%程度とし、7月には0～0.1%程度から0.25%程度への引き上げを決定しました。

TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りおよび無担保コール翌日物レートは期首よりそれぞれ-0.3%～-0.1%程度、-0.1%～0%程度で推移しましたが、上記のような環境のもとで、期末にかけてはそれぞれ0.1%前後、0.23%程度で推移しました。

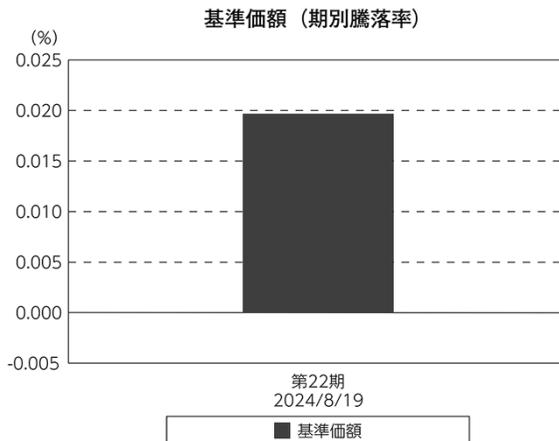
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年8月22日～2024年8月19日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2023年8月22日～2024年8月19日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	217,190,000	215,090,584
	地方債証券	570,798	(720,000)
	特殊債券	1,241,289	(1,164,000)
	社債券 (投資法人債券を含む)	120,046	(220,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

*社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2023年8月22日～2024年8月19日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	1,932	157	8.1	—	—	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2024年8月19日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	2,100,000 (2,100,000)	2,100,000 (2,100,000)	61.5 (61.5)	— (—)	61.5 (61.5)	— (—)	— (—)
地方債証券	80,000 (80,000)	80,030 (80,030)	2.3 (2.3)	— (—)	— (—)	— (—)	2.3 (2.3)
特殊債券 (除く金融債)	130,000 (130,000)	130,078 (130,078)	3.8 (3.8)	— (—)	— (—)	— (—)	3.8 (3.8)
合 計	2,310,000 (2,310,000)	2,310,108 (2,310,108)	67.7 (67.7)	— (—)	61.5 (61.5)	— (—)	6.2 (6.2)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期		末	
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
国債バスケット(変動利付・利付・国庫短期証券)※		—	2,100,000	2,100,000	—
小 計			2,100,000	2,100,000	
地方債証券					
相模原市 公募平成26年度第1回		0.529	80,000	80,030	2024/9/20
小 計			80,000	80,030	
特殊債券(除く金融債)					
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第225回		0.556	50,000	50,007	2024/8/30
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第229回		0.539	80,000	80,071	2024/10/31
小 計			130,000	130,078	
合 計			2,310,000	2,310,108	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

**※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

(2024年8月19日現在)

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,310,108	55.3
コール・ローン等、その他	1,867,200	44.7
投資信託財産総額	4,177,308	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年8月19日現在)

項目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,177,308,064
コール・ローン等	1,785,184,058
公社債(評価額)	2,310,108,969
未収利息	174,151
前払費用	71,886
差入委託証拠金	81,769,000
(B) 負債	763,418,000
未払解約金	763,418,000
(C) 純資産総額(A-B)	3,413,890,064
元本	3,347,617,461
次期繰越損益金	66,272,603
(D) 受益権総口数	3,347,617,461口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,198円

(注) 期首元本額は6,603,862,387円、期中追加設定元本額は23,993,903,041円、期中一部解約元本額は27,250,147,967円、1口当たり純資産額は1.0198円です。

○損益の状況 (2023年8月22日～2024年8月19日)

項目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,208,786
受取利息	3,779,241
その他収益金	175,069
支払利息	△ 745,524
(B) 有価証券売買損益	△ 2,200,748
売買益	45,802
売買損	△ 2,246,550
(C) 当期損益金(A+B)	1,008,038
(D) 前期繰越損益金	129,271,098
(E) 追加信託差損益金	467,816,959
(F) 解約差損益金	△531,823,492
(G) 計(C+D+E+F)	66,272,603
次期繰越損益金(G)	66,272,603

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	1,407,593,108
野村アンジェロ・ゴードンDCファンド(為替ヘッジあり)2210(適格機関投資家限定)	1,110,121,107
ノムラ・アジア・シリール・シリーズ(マネープール・ファンド)	351,175,044
野村DC運用戦略ファンド	241,254,938
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	85,180,134
野村世界高金利通貨投信	7,492,405
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	34,318,227
ネクストコア	2,282,012
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	7,492,405
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	2,282,012
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース) 年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 年2回決算型	983,672
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース) 年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース) 年2回決算型	982,608

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(中国元コース) 年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信(毎月分配型)	982,608
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(中国元コース) 毎月分配型	982,607
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 毎月分配型	982,607
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース) 年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
グローバル・ストック Bコース	979,528
野村日本高配当株エンハンス戦略(除く金融)オープン(適格機関投資家専用)	931,647
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	132,547
グローバル・ストック Dコース	116,529
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059
マイライフ・エール（資産成長型）	98,049
マイライフ・エール（年2%目標払出型）	98,049
マイライフ・エール（年6%目標払出型）	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
（年3%目標払出）のむらっぴ・ファンド（普通型）	98,001
（年6%目標払出）のむらっぴ・ファンド（普通型）	98,001
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け）	10,000
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,808

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコベソコース）毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコベソコース）年2回決算型	9,808
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド（米ドル売り円買い）（野村SMA・EW向け）	9,808
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,807
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）	9,806
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）	9,806
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）年2回決算型	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA・EW向け）	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド（野村SMA・EW向け）	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース（野村SMA・EW向け）	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース（野村SMA・EW向け）	9,794

〇お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。

＜変更適用日：2024年7月4日＞